

<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">泡消火設備試験結果報告書</p> <p style="margin: 10px 0;">試験実施日 年 月 日</p> <p style="margin: 10px 0;">試験実施者</p> <p style="margin: 10px 0;">住 所</p> <p style="margin: 10px 0;">氏 名 ⑩</p>							
用 途	()項	構 造					
延べ面積	m ²	階 数	地上	階 地階	階		
	固定式 (全域放出方式 局所放出方式)		移動式				
試 験 項 目			種別・容量等の内容		結果		
外 観 試 験	水 源	水源の種類・構造	—————				
		水 量	m ³ (縦 m横 m有効深さ m)				
		吸水障害防止措置	有 ・ 無				
		給 水 装 置	—————				
		耐 震 措 置	有 ・ 無				
		設 置 場 所					
	加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ の 仕 様	製造者名		定格吐出量	ℓ/min	
					定格全揚程	m	
			型式		製造番号		
		電 動 機 の 仕 様	製造者名		種別	型電動機	
					定格電圧	V	
			型式		定格電流		A
					製造番号	出力	kVA
		ポンプ・電動機	設 置 状 況		—————		
接 地 工 事			種接地				
配 線			—————				
潤 滑 油			—————				
水温上昇防止のための逃し装置	配管・バルブ類	管の呼び	A				
	オリフィス等	流過口径	mm				
性能試験装置の配管・バルブ類		—————					

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容	結 果	
外 観 試 験	加 圧 用 送 水 装 置	ポ ン プ	呼 水 装 置	材 質	鋼板製 ・ 合成樹脂製
			水 量	ℓ	
			溢 水 用 排 水 管	管の呼び	A
			呼 水 管	管の呼び	A
			補 給 水 管	管の呼び	A
			減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ ・ 電極	
		制 御 装 置	設 置 場 所		
			制 御 盤	————	
			予 備 品 等	————	
			接 地 工 事	種接地	
		圧 力 計・連 成 計	設 置 位 置	————	
			性 能	級	
		減 圧 措 置		有 ・ 無	
		起 動 装 置	直 接 操 作 部		
			起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	起 動 用 圧 力 タ ン ク	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器
				タ ン ク の 容 量	ℓ
				配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び A
			自 動 式 起 動 装 置	開 鎖 型 ス プ リ ン ク ラ ー ヘ ッ ド	————
				自 動 火 災 感 知 装 置	————
			手 動 式 起 動 装 置	設 置 場 所 等	————
				設 置 高 さ	床面からの高さ m
				構 造	————
				表 示	————
		流 水 検 知 装 置			
		高 架 水 槽 を 用 いる も の	構 造		
			内 容 積 ・ 落 差	m ³ m	
			配 管 ・ バ ル ブ 類	————	
			水 位 計	————	
圧 力 水 槽 を 用 いる も の	種 類 ・ 構 造	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器			
	内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m ³ MPa			
	自 動 加 圧 装 置	有 ・ 無			
	配 管 ・ バ ル ブ 類	————			
	水 位 計 ・ 圧 力 計	————			
耐 震 措 置		有 ・ 無			

試験項目			種別・容量等の内容							結果	
外	設置状況										
	配管・バルブ類	機器	配管	_____							
			バルブ類	_____							
			吸水管	_____							
			フート弁	_____							
	防食措置		有 ・ 無								
	耐震措置		有 ・ 無								
	電源	常用電源		V							
		非常電源の種類		専用受電・自家発電・蓄電池							
	観	放射区域又は 防護区域の 及び設定状況		階							—
放射区域等の数											—
発泡方式 (高発泡・低発泡)											
設定状況											
試	泡放出口	設置方法	配置等	_____							
			配管への取付	_____							
			取付方向	_____							
	機器	泡ヘッド	_____								
		高発泡用泡放出口	_____								
験	制御弁		設置場所等	_____							
			設置高さ	床面からの高さ						m	
			構造	_____							
			表示	_____							
流水検知装置・ 圧力検知装置		設置場所等	_____								
		種別・口径	_____								
		減圧警報	_____								
		構造・性能	_____								
一斉開放弁	起動操作部	設置場所等	_____								
		設置高さ	床面からの高さ						m		
	作動試験装置		_____								
	構造・性能		_____								

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果			
外 観 試 験	自動警報装置	音響警報装置		_____									
		火災表示装置		_____									
	防護区画の開口部 (高発泡に限る。)	開口部の措置		_____									
		自動閉鎖装置を設けない開口部		_____									
		開口部の構造											
	貯蔵槽等	貯蔵槽	設置場所										
			機器	消火剤の適合性		_____							
				貯蔵量		ℓ							
				圧力計の指示		MPa							
		混合装置	設置場所										
			混合方式										
		泡消火薬剤	種 別		たん白・界面活性剤・水成膜								
	性 能		希釈容量濃度 %										
	耐震措置		_____										
	泡消火栓等	泡消火栓	泡消火栓の設置個数	階									
				設置個数									
			設置場所		_____								
			周囲の状況・操作性		_____								
開閉弁設置高さ			床面からの高さ m										
ホース接続口			_____										
泡消火栓箱		周囲の状況		_____									
		設置状況		_____									
		材質等		_____									
		表示灯		_____									
		表示		_____									
ホース・ノズル		ホース(結合金具を含む。)		_____									
		ホース接続口		_____									
		ノズル		_____									
		結合状態		_____									
	収納状態		_____										

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果	
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 試 験 の	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況		底面からの高さ				cm		
			自動給水装置作動状況		—————						
			呼水槽からの水の補給状況		—————						
		制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等		—————						
			電源切替時の運転状況		—————						
		起 動 装 置 試 験	ポンプの起動状況等		—————						
			起動表示の点灯状況		—————						
			起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力		設定圧力				MPa		
		ポ ン プ 試 験	運 転 状 況		—————						
			※縮切り運転 時の状況	締切揚程					m		
				電 圧					V		
				電 流					A		
			※定格負荷運 転時の状況	定格揚程					m		
				電 圧					V		
	電 流					A					
	※ 水温上昇防止装置試験		逃し水量				ℓ/min				
	※ ポンプ性能試験装置試験		表示値の差				ℓ				
	高 架 水 槽 を 用 いる も の	作 動 試 験	給水装置作動状況		—————						
		静 水 圧 測 定		最下位	MPa	最上位	MPa				
	圧 力 水 槽 を 用 いる も の	作 動 試 験	給水装置作動状況		—————						
自動加圧装置作動状況			—————								
静 水 圧 測 定		最下位	MPa	最上位	MPa						
配 管 耐 圧 試 験			試験圧力				MPa				
手 動 式 起 動 装 置 試 験			—————								
流 水 検 知 装 置 ・ 表 示 等			—————								
総 合 試 験	泡放射試験 (低発泡によるもの)	固 定 式	放 射 区 域								
			起 動 性能等	自動火災感知装置による起動							
				手動起動装置による起動							
		ヘ ッ ド の 放 射 状 況									
		放 射 圧 力 (MPa)	最 高								
			最 低								
		希 積 容 量 濃 度 (%)									
発 泡 倍 率 (倍)											

試験項目			種別・容量等の内容								結果			
総合試験	泡放射試験 (低発泡によるもの)	移動式	25%還元時間(sec)											
			放射区域									—		
		放射状況												
		放射量の測定	放射圧力										MPa	
			放射量										ℓ/min	
		希釈容量濃度											%	
		発泡倍率											倍	
		25%還元時間											sec	
	試験	泡放射試験 (高発泡によるもの)	放出区域										—	
			起動性能等	自動火災感知装置による起動										
				手動起動装置による起動										
			自動閉鎖装置の作動状況											
			放射状況											
			放出停止措置による停止状況											
放射圧力の測定(MPa)														
非常電源切替試験	自家発電設備										———			
	蓄電池設備										———			
備考														

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 操作盤が設けられているものにあつては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。